

美しき
弥勒菩薩の

九州国立博物館 国際シンポジウム

百済文化と 古代日本

～百済研究の新展開～

平成24年 3月10日(土)

開場 12時30分 / 開会 13時00分

場所 / 九州国立博物館 1階 [ミュージアムホール]

定員300名 [参加無料・要事前申込]

同時通訳あり

主催 / 九州国立博物館

後援 / 駐福岡大韓民国総領事館、(財)九州国立博物館振興財団、福岡県教育委員会、
太宰府市、太宰府市教育委員会、九州文化財国際交流基金

百済の
寺院の姿

瓦にみる
百済の文化

九州国立博物館 国際シンポジウム

百済文化と古代日本

～百済研究の新展開～

九州国立博物館は、開館以来アジア諸地域との文化交流を柱に、展示をはじめとしてさまざまな博物館活動を展開してまいりました。なかでも古くより日本の文化と強い絆で結ばれてきた韓半島(朝鮮半島)には、強い関心を寄せ続けています。仏教文化をはじめとする新しい文化が百済よりもたらされるとともに、わが国は三国時代の百済との強いつながりを通じて国づくりを進めました。また、当館が位置する太宰府地域は、百済からの亡命貴族のかかわりで築城された大野城が所在するなど、百済の技術や文化を色濃く残した地域でもあります。当館では、この百済文化をより深く知るために、近い将来、百済文化をテーマにした特別展を開催したいと考えています。

近年、韓国では遺跡調査でこれまでの通説を覆すような新しい事実が判明しています。そこで、このシンポジウムでは、韓国の第一線の研究者をお招きして、百済の華麗な仏教文化とわが国とのかかわり等、最新の研究成果や研究動向についてお話を伺いたいと考えています。

ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

プログラム 13:00～17:00

同時通訳あり



ごあいさつ



はん か し い ぞう
「半跏思惟像の美—百済の半跏思惟像を中心に」

関丙贊(ミンピョンチャン)氏



「百済寺院の展開と日本の初期寺院」

李炳鎬(イピョンホ)氏



「考古資料から考える錦江流域の
日韓古代文化交流」

金鍾萬(キムジョンマン)氏



パネリスト: 関丙贊氏(韓国国立中央博物館展示課長)
李炳鎬氏(韓国国立中央博物館学芸研究官)
金鍾萬氏(韓国国立全州博物館学芸研究室長)

コーディネーター: 赤司善彦(九州国立博物館)



申し込み方法

申込者本人の①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号を明記のうえ、ハガキ・FAX・E-mailのいずれかにより、お申し込みください。先着順で300名様に入場整理券を郵送いたします。
[定員になり次第、締め切ります。]

申し込み先・お問い合わせ先

国際シンポジウム事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-34 住友生命福岡ビル(株)西広内
TEL/092-714-0014 平日10:00～18:00(12:00～13:00を除く)
FAX/092-714-0014 E-mail/kyuhaku@nishiko.co.jp

交通のご案内



※駐車場(有料)に限りがあります。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

ゲストパネリスト

コーディネーター



ミンピョンチャン
関丙贊氏
韓国
国立中央博物館
展示課長



イピョンホ
李炳鎬氏
韓国
国立中央博物館
学芸研究官



キムジョンマン
金鍾萬氏
韓国
国立全州博物館
学芸研究室長



あかし よしこ
赤司善彦
九州国立博物館
展示課長

国際シンポジウム

参加申込用紙 FAX 専用

FAX

092-714-0014

住所

ふりがな

氏名

電話番号

(〒)

FAX番号

申込情報は、この目的にのみ使用し、シンポジウム開催後は破棄いたします。